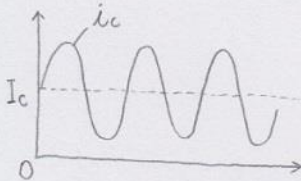
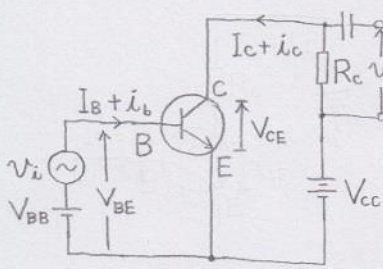


61. エミッタ接地増幅回路



I_B, I_C : 直流分

i_b, i_c : 交流分

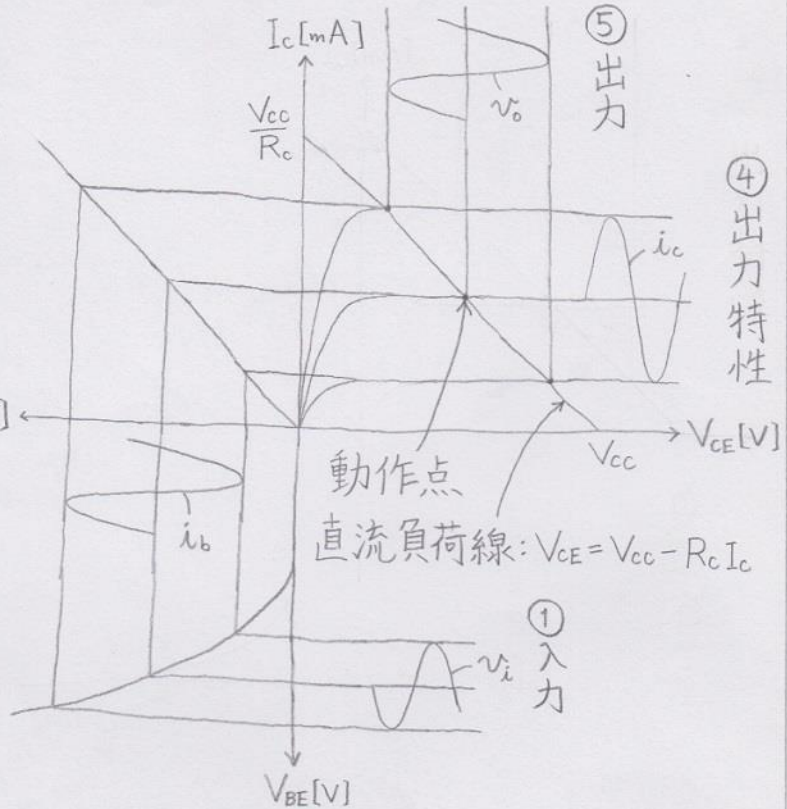
V_{BB}, V_{CC} : ベース・バイアス電源

V_{BE} : ベース・バイアス電圧

③ 電流増幅率特性

$I_B [\mu A]$

② 入力特性



④ 出力特性

⑤ 出力

① 入力

動作点
直流負荷線: $V_{CE} = V_{CC} - R_C I_C$

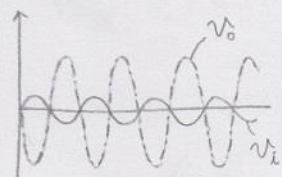


回路図の
コンデンサは
直流分を
カットして
いるのね

静特性の
グラフを
用いると、
入力 v_i から
出力 v_o まで
が導出できる



でも、振幅
の小さな v_i
が数十倍の
 v_o に増幅
したわけ



エミッタ接地の
小信号電流増幅率 h_{fe}

$$h_{fe} = \frac{i_c}{i_b} \cong h_{FE} \cong \beta$$

h_{FE} : #60 参照

β : #59 参照



あと、
上の例は
エミッタ
接地の
入力 v_i 、
出力 v_o の
位相が反転
している

